

(西暦) 2018年 8月 20日

## 【小児固形腫瘍】の【治療】のため当院に入院・通院されていた 患者さんの診療情報を用いた臨床研究に対するご協力をお願い

研究責任者 所属 小児外科 職名 科長  
氏名 前田 貢作  
連絡先電話番号 078-945-7300

実務責任者 所属 小児外科 職名 科長  
氏名 前田 貢作  
連絡先電話番号 078-945-7300

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、小児外科 前田貢作 までご連絡をお願いします。

### 1 対象となる方

西暦2003年1月1日より2018年8月31日までの間に、【当院 小児外科】にて【小児固形腫瘍】の【治療】のため【入院】し、【診療、手術、検査】を受けた方

### 2 研究課題名

小児固形腫瘍における獲得免疫機構の統合的解析

### 3 研究実施機関

#### 【診療科・部門名】

兵庫県立こども病院 小児外科

奈良県立医科大学付属病院 消化器・総合外科

大阪大学付属病院 小児外科学

### 4 本研究の意義、目的、方法

【研究の目的】当科および共同研究施設で小児固形腫瘍に対して腫瘍切除術を施行した患者さんの治療に関する情報、手術で摘出した標本の検査から獲得免疫機構の解析と新規治療の可能性についての検討を行います。

【研究の意義】 本研究は近年報告されている T細胞抑制分子 (PD-L1, Endothelin B receptor, Herpesvirus entry mediator, CD155, Nectin-4 など) の腫瘍発現を免疫組織学的に解析し、小児

固形腫瘍における獲得免疫機構の包括的解明と新規治療標的分子の発見を目的としています。

#### [研究の方法]

2003年1月から2016年8月までの間、各施設で手術加療された小児固形腫瘍患者さんについて患者因子、腫瘍因子の集積と摘出標本の検討を行います。

### 5 協力をお願いする内容

#### 1) 患者情報

年齢、性別、生存情報、再発の有無、初診時の転移巣の有無（初診時 stage）、原発部位、病理診断、化学療法歴

#### 2) 手術標本：ホルマリン固定した標本と、凍結保存している標本の新規 T 細胞抑制分子発現の有無

### 6 本研究の実施期間

西暦 2018 年 9 月 1 日～2020 年 3 月 31 日（予定）

### 7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、氏名と患者番号のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものかわからないデータ（匿名化データ）として使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究終了時に完全に抹消します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切開示いたしません。

### 8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

前田貢作 兵庫県立こども病院 小児外科

連絡先（電話：078-945-7300 E-メールアドレス：ko.maeda@mac.com）

以上